

令和元年度 (公社) 砂防学会九州支部 現地研修会 実施報告

公益社団法人 砂防学会九州支部

福岡県と大分県を中心に、洪水、土砂、流木等の大量の流出により甚大な被害をもたらした平成29年7月九州北部豪雨から2年が経過した。現在、現地では砂防堰堤の整備等の復旧工事が活発に進められている状況にある。そこで砂防学会九州支部では、昨年度の阿蘇地域での研修会（熊本地震土砂災害からの復興）に引き続き、福岡県朝倉市と東峰村の災害復旧現場における日帰りの現地研修会を企画した。以下に、過日現地での実施結果について報告する。

1. 日程・場所

開催日：令和元年11月15日（金）9:00～17:00

開催場所：福岡県朝倉市～東峰村

2. テーマ

「平成29年九州北部豪雨土砂災害からの朝倉市・東峰村の復旧復興を見学する研修会」

平成29年7月九州北部豪雨災害からの復旧復興が進む朝倉地域において、砂防堰堤の新設や改良・遊砂地整備などを見学し、施設計画・施工技術・安全管理等の技術を現場で学ぶ。

3. 主催・後援

主催者：(公社) 砂防学会九州支部

後援者：国土交通省九州地方整備局、福岡県

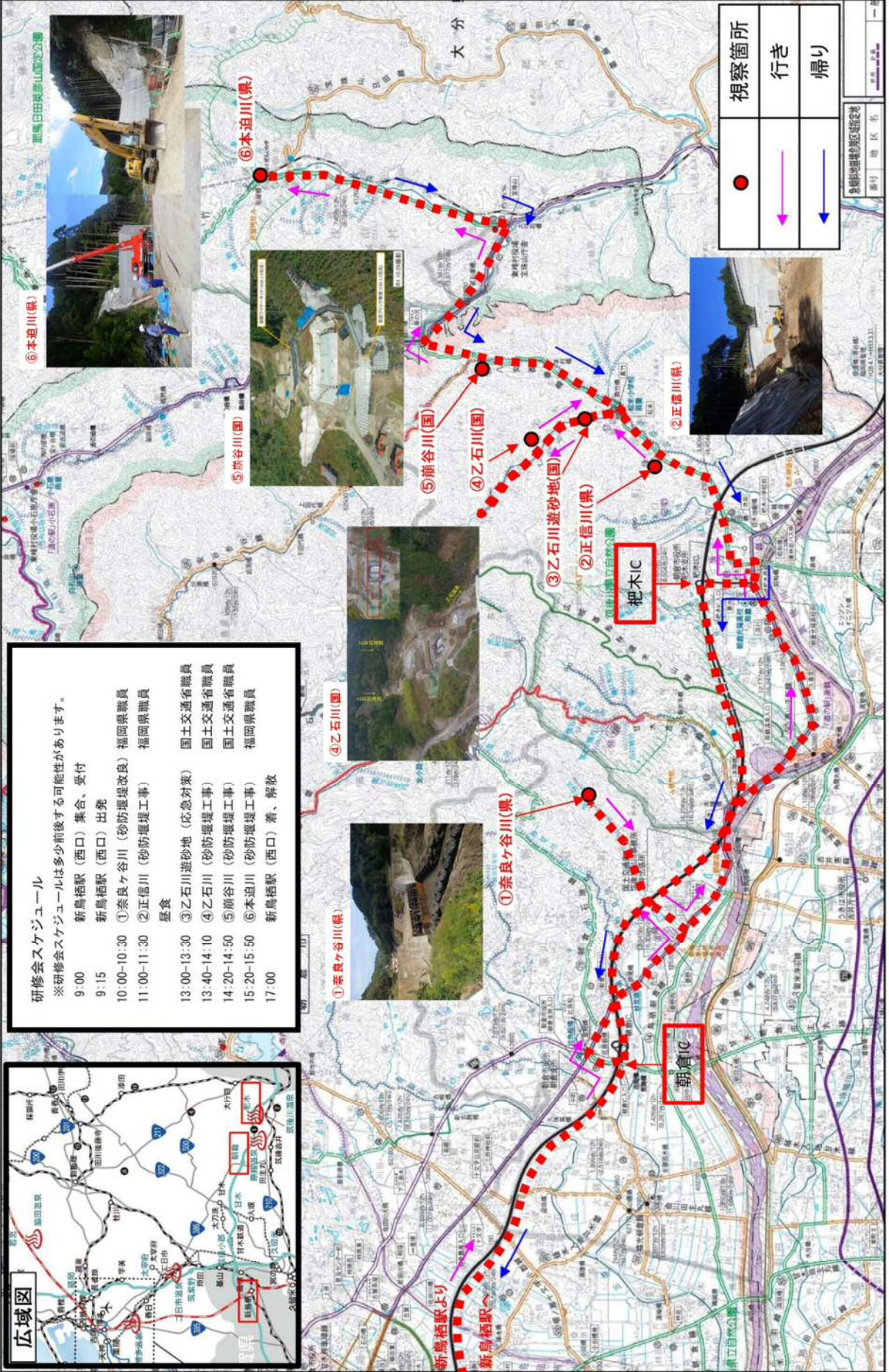
4. 当日プログラム

- 9:00 新鳥栖駅（西口）集合、受付
9:15 新鳥栖駅（西口）出発、中型バス2台にて移動
10:00-10:30 ①奈良ヶ谷川（砂防堰堤改良）：福岡県より説明
11:00-11:30 ②正信川（砂防堰堤工事）：福岡県より説明

【昼 食】

- 13:00-13:30 ③乙石川遊砂地（応急対策）：国土交通省より説明
13:40-14:10 ④乙石川（砂防堰堤工事）：国土交通省より説明
14:20-14:50 ⑤崩谷川（砂防堰堤工事）：国土交通省より説明
15:20-15:50 ⑥本迫川（砂防堰堤工事）：福岡県より説明
17:00 新鳥栖駅（西口）着、解散

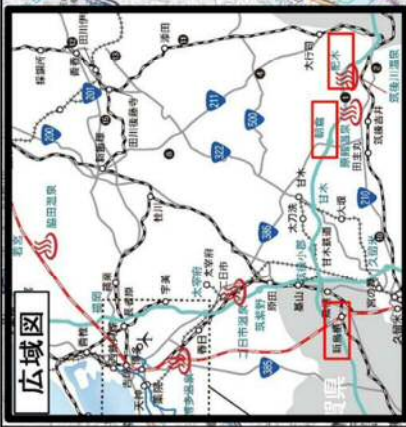
※（一社）建設コンサルタンツ協会CPD認定プログラムとして受講証明書を発行



研修会スケジュール

※研修会スケジュールは多少前後する可能性があります。

9:00 新島栢駅（西口）集合、受付
 9:15 新島栢駅（西口）出発
 10:00-10:30 ①奈良ヶ谷川（砂防堤増改良） 福岡県職員
 11:00-11:30 ②正信川（砂防堤工事） 福岡県職員
 昼食
 13:00-13:30 ③乙石川遊砂地（応急対策） 国土交通省職員
 13:40-14:10 ④乙石川（砂防堤工事） 国土交通省職員
 14:20-14:50 ⑤前谷川（砂防堤工事） 国土交通省職員
 15:20-15:50 ⑥本迫川（砂防堤工事） 福岡県職員
 17:00 新島栢駅（西口）着、解散



研究会 ルート図

5. 実施結果

当日の総参加者数は55名、うち33名が会員・22名が非会員であった。当初の予測を超え、広く九州一円から、また関東・関西からの参加があったことを感謝したい。

後援を頂いた国土交通省九州地方整備局および福岡県からは、当日現地にて配布する解説資料の作成をご協力頂くと共に、現地案内・説明も担当して頂いた。正に最盛期を迎えつつある復興工事における様々な情報を分かりやすく丁寧な解説でお話し頂いたため、参加者からの質問も多く出て活発な議論の場とすることが出来た。



奈良ヶ谷川地点（堰堤改良・福岡県）



本迫川地点（堰堤工事・福岡県）



乙石川遊砂池（応急対応・国交省）



乙石川地点（堰堤工事・国交省）

昨年度から始めた支部主催の現地研修会であるが、今年度は応募開始から早々に予定人員を超える申し込みがあり、会員ニーズの高さを知ることとなった。また、非会員からの参加も多く、会員入会を促すための資料も配布した。昨年同様、研修会参加者にはアンケートを実施しており、今後その結果を分析した結果を来年度以降の新たな企画に反映することで、支部活動の一層の充実を目指す。

以上